

ヤード・残土対策課

④生活環境の保全



1. 自動車ヤードの規制

使用済自動車の解体や自動車部品などの保管等を行う事業場（自動車ヤード等）において、油の漏出の防止など事業が適正に行われるよう許可事務、立入検査、監視・指導等を行います。

2. 金属スクラップヤード等の規制

金属やプラスチックの保管等を行う事業場（金属スクラップヤード等）において、火災や崩落の防止など事業が適正に行われるよう許可事務、立入検査、監視・指導等を行います。

3. 不適正な埋立ての防止

建設工事などにより発生した土砂等の埋立てを行う事業場等において、土壌・水質汚染や崩落の防止など事業が適正に行われるよう許可事務、立入検査、監視・指導等を行います。



↑自動車ヤードの立入検査



↑残土事業場の立入検査

環境研究センター（千葉県気候変動適応センター）



1. 環境行政を技術面から支える調査研究機関

大気、水質、地質、廃棄物などの分野における行政課題に関する調査研究を行うとともに、県や市町村の環境行政を技術面からサポートしています。

また、センターが行った調査研究等の情報をホームページや機関誌等で発信しています。

【各分野の調査研究内容】

- ・大気…光化学オキシダントの高濃度発生メカニズムの解析、大気汚染物質や環境放射能の測定・解析 等
- ・水質…印旛沼・手賀沼の水質汚濁メカニズムの解析、東京湾の赤潮・青潮調査 等
- ・地質…地質汚染、地盤沈下、液状化の調査・解析 等
- ・廃棄物…廃棄物の適正処理技術に関する調査研究 等

2. 気候変動影響・適応に関する情報集約機関

気候変動影響や適応策に関する情報を収集・整理し、市町村や県民への提供・普及啓発を通じて、千葉県における適応を推進しています。



↑イオンクロマトグラフによる分析



↑印旛沼水質調査の試料採取